

1. 策定の趣旨

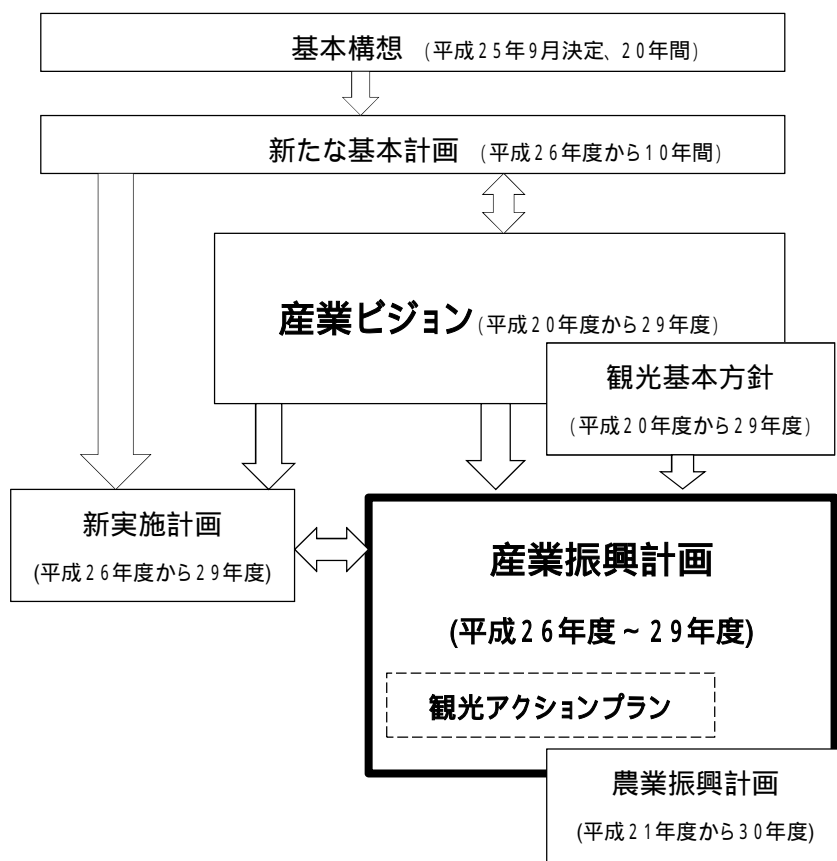
区では、平成20年3月に、区民生活の質を支え、高めるものとして、さらに地域社会の発展に寄与するものとして、地域産業の新たな役割と展開の方向性についての長期的視点からの戦略的な取り組みを示す「世田谷区産業ビジョン」を策定するとともに、ビジョンを具体化するものとして「世田谷区産業振興計画」（計画期間 概ね10年間）を策定した。

平成24年3月には、東日本大震災や世界的な金融危機の発生による影響など社会経済環境の変化などを踏まえ、24年度から2か年の「世田谷区産業振興計画（調整計画）」を策定した。

この度、区の新たな基本構想、基本計画や、「世田谷区産業振興懇話会」からの「世田谷の特性にあった産業についての提言」（平成25年4月）等を踏まえ、平成26年度から29年度までの4か年の「世田谷区産業振興計画（平成26年度～29年度）」を策定する。

2. 位置付け

本計画は、新たな「世田谷区基本構想」（平成25年9月決定）、「世田谷区基本計画」（平成26年度から）を上位計画とし、「世田谷区産業ビジョン」を踏まえ、「世田谷区新実施計画」との整合を図るとともに、「世田谷区観光アクションプラン」を整理統合するほか、関連する諸計画を踏まえた計画とする。



3. 世田谷の特性にあった産業についての提言

産業振興懇話会

産業を育む世田谷の特長

世田谷は、“サービス提供者と利用者の距離が極めて近い”
世田谷には、“様々な連携によるビジネスの可能性”がある
世田谷は、従来の働き方では活かしきれない多種多様な人材に恵まれている
世田谷は、“魅力あるマーケット”であり、“多様なサービス需要”がある
世田谷には、多くの大学があり、“新たなビジネスの可能性”がある
世田谷には、質の高い商品やサービスなどを提供できる産業がある

産業の方向性

区民生活の質を支え、高め、
さらに地域社会の発展に寄与する地域産業

産業像

新たな付加価値を創出する産業
区民の「居場所と出番」を創出する産業
区民の多様なサービス需要に応える産業

4. 計画体系

全68事業 うち重点事業15

大分類	中分類	事業数	重点
1 世田谷産業の基礎づくり	産業の高度化・安定化・組織化の促進	7	4
	政策実現の基盤づくり	8	3
2 世田谷人材の充実と活用	労働・雇用の充実	7	2
	人材育成・活用	7	1
3 商業・サービス業の振興	区民生活や地域社会と共生する商業の振興	12	1
	地域の区民生活・ビジネスを支える高品質なサービス産業の展開	3	-
4 工業・ものづくりの振興	世田谷の特色を活かした産業の展開	3	-
	地域に展開しているものづくりなどの活性化	3	1
5 都市農業の振興	世田谷らしい都市農業の推進	7	1
	区民とともに育む世田谷農業の推進	5	-
6 まちなか観光の推進 (観光アクションプラン)	世田谷の魅力高める資源の「発見」	2	-
	資源を活用した新たな魅力の「創造」	2	1
	様々な媒体を活用した効果的な魅力の「発信」	2	1

5. 重点事業

全15事業

基本構想や懇話会からの提言を踏まえ、商業、工業、農業の枠組みにとらわれず、福祉や環境なども含め、**地域を支える多様な産業**を育成していきます。また、ソーシャルビジネス等の地域での活動も支援し、**職住近接が可能なまち**を目指します。

産業振興公社と連携・協力し、**特に強化・充実していく4つの面**から重点的に産業振興を推進していきます。商業、工業、農業の各分野での振興策だけでなく、「つなぐ」をキーワードとして、産業間など横断的な取り組みを促進・支援し、**既存産業の高度化**のほか、**新たな事業展開や産業の芽**を、民間の活力も導入して創出・育成していきます。

つなぐ

〔産業・企業(事業者)・生活者・情報・研究開発・人材のマッチング、コーディネート〕

(1) 企業(事業者)、大学、区民などの相互調整・連携促進 4事業

- ・「(仮称)経営支援コーディネーター」による支援 (1-)
- ・ビジネスモデルの研究開発支援 (1-)
- ・大学と企業のマッチングによる新たなビジネスモデルの開発 (1-)
- ・地元金融機関等との連携 (1-)

(2) 場の提供、場の創造 3事業

- ・起業・創業支援の推進 (1-)
- ・事業者(全産業)、区民、NPOとの意見交換・交流の促進 (1-)
- ・ソーシャルビジネス・地域ビジネス(NPO等)活動支援 (2-)

(3) 情報収集、情報発信 4事業

- ・せたがや産業のPR推進事業(シティセールス) (1-)
- ・三軒茶屋就労支援センターの運営、充実 (2-)
- ・多様な就業形態に対応した就業マッチングの推進 (2-)
- ・世田谷の魅力アップに関する発信機能の強化 (6-)

(4) 環境整備、産業の高度化 4事業

- ・起業・創業等による商店街の空き店舗活用 (3-)
- ・地域参加手法による住工共生まちづくりの推進 (4-)
- ・都市農地保全の取り組み (5-)
- ・地域ブランドイメージを高める観光産業の促進 (6-)

各事業のカッコ内の番号は、4.計画体系に該当する大分類及び中分類の番号

地域を支える多様な産業の育成
(全産業、起業・創業、就労支援)